

大崎市災害復旧状況（12月現在）

大崎市罹災・被災証明発行状況

1、 罹災証明

全 壊	543 棟	大規模半壊	215 棟
半 壊	1,948 棟	一部 損壊	8,507 棟

2、 被災証明 35,647 棟

市税等の減免状況（11月30日現在）

1、個人市民税	2,957 件	約 9,500 万円
2、固定資産税・都市計画税	4,360 件	約 7,800 万円
3、国民健康保険税	1,869 件	約 1 億 8,500 万円
4、介護保険料	2,531 件	約 6,500 万円

住宅リフォーム助成制度（11月30日現在）

249 件申請 （合計 352 件）

住宅改修 上限 20 万円助成する制度です

支援金・義捐金関係

被災者生活支援制度、基礎支援金	支給総額 5 億 6,387 万 5,000 円
加算支援金	支給総額 3 億 2,775 万円
災害義捐金（支払い件数 3,116 件）	受入総額 2 億 2,919 万 9,292 円

教育施設災害復旧状況（抜粋）

1、古川第一小学校・古川東中学校 解体終了

2、国の補助金での災害復旧分 23 施設のうち 22 施設現地調査終了

13 施設で工事完了

社会教育施設関係（抜粋）

14 施設が国の災害復旧補助金対象

9月 市民プール・田尻総合体育館

11月 松山働く婦人の家・長岡公民館 査定終了発注作業中

今後 松山体育館・松山自然少年交流館 事業申請中

放射能対策について

大崎地方 0,04～0,16 マイクロシーベルト/時間 規制値内

給食用食材 8月 23 日から開始 宮城県公衆衛生協会に委託

大幅に暫定規制値を下回っている

消防防災施設整備関係

23 年から 5 年計画スタート 軽積載者の切り替え率 50% が目標

古川地域は達成施手いるが、総台数からは不足の感があり増車検討

情報伝達機能の充実

25年～整備開始、衛星携帯電話、FAXについては年度内配置予定

大崎産米 9月15日 自主規制解除

9月16日 安全宣言 110地点 不検出・暫定規制値大幅以下

11月11日 秋篠宮殿下・妃殿下 大崎米献上

農地・農業用施設災害復旧状況（11月30日現在）

被害件数 580ヶ所 被害金額 2億2,850万円 298ヶ所復旧済み

ため池・農道など 70ヶ所 1億1,200万円 来春の作付けまで完了予定

JAカントリーエレベーター・大豆センター等 12件 1億2,400万円

畜産・園芸用施設災害復旧事業 30件 1億3,900万円

市長行政報告抜粋

大崎市民病院関係

新病院建設計画 3月建設工事着工予定（免震構造）

災害受けての建設費 総額180億以内（耐震工事費10%増）

岩出山分院 来年1月完成予定（3月開院）

観光振興について

11月15日「仙台・宮城<食と観光>首都圏大キャラバン」開催100名参加

11月26・27日 「陸羽東線・SLゆけむり復興号」

未来おおさき関連事業

11月4日～6日 「おおさき産業フェア2011」

72企業・団体参加 場所 県合同庁舎とあさひ中央公園 7,000人

12月3,4日 「全国発酵食品サミット2011 インおおさき」

公民館の指定管理移行へ

大崎市18公民館中13公民館 指定管理へ（長岡公民館も移行）

音楽が聞こえる都市(まち)づくり

9月10日 スコーレハウス 「音楽が聞こえるまちづくり」特別公演

11月25日 第一小学校 「シャープ・アンド・フラツツ」

災害ごみ関係

災害ごみ受入状況 受入総量 8万9,000トン 処理済 5万8,000トン

処理経費 3億5,000万円

ストックヤード関係

災害ごみ搬入のストックヤードは岩出山上野目・鹿島台（12月1日から）

横沢霊園の今後

斎場再編計画にのっとり 24～25年斎場建設用地選定

その計画に沿って霊園の拡張計画を進める